

私立通信制高等学校 実態調査
(報 告 書)

令和6年1月16日

全国私立通信制高等学校協会

【調査の概要】

1. 目的

私立通信制高等学校の教育並びに経営に関する全般的な実態を調査し、これを基礎資料として、本協会としての教育の質の確保・向上並びに経営の適正・安定のための更なる方策の検討・展開を図る。

また、本調査を非会員校に公開することにより、教育並びに経営に関する現状と課題の共有化を図り、それらの改善活動の連絡連携を深める。

2. 調査期間

2023年8月9日～9月22日

3. 調査アンケート依頼先

会員校37校 非会員校152校に調査アンケートを依頼

4. 調査アンケートに回答頂いた学校数及び回答頂いた学校の在籍生徒数

回答頂いた学校数 31校（会員校26校 非会員校5校） ※私立通信制高等学校全体の約15%

回答頂いた学校の在籍生徒数 51,733名 ※私立通信制高等学校全体の約25%

5. 調査アンケートの集計における調整内容等

調査結果の集計及び報告書の作成を依頼した業者より、各学校から回答頂いた内容に

- ① 一部未記入の項目がある。
- ② 項目の内容の一部が未記入になっている。
- ③ 金額が千円単位になっていないと思われる（円単位になっていると思われる）回答が多数ある。

また、金額が一人当たりには換算されていないと思われる回答もある。

等の連絡があり対応方法の依頼を受けた。

このため、以下により集計を行うよう要請した。

- ① 上記①、②については未記入の項目を除き集計を行う。
- ② 上記③については、金額の単位が明らかに円単になっていると思われる箇所は千円単に変更する。
また、生徒あるいは教員一人当たりには換算して回答頂く質問項目で、一人当たりには換算していないか金額が円単位になっているか不明の場合はその項目を除き集計する。

【回答頂いた学校数とその内訳】

今回の調査に私立通信制高等学校31校の回答を頂いた。内訳は下表のとおりである。

なお、回答頂いた学校数は、文部科学省「令和5年度学校基本調査（速報値）」の私立通信制高等学校210校の約15%に相当する。

都道府県	計 (a)+(b)	広域通信制高等学校					狭域通信制高等学校				
		計(a)	学校法人		株式会社		計(b)	学校法人		株式会社	
			独立校	併置校	独立校	併置校		独立校	併置校	独立校	併置校
北海道	北海道										
	青森										
	岩手										
	秋田										
	宮城										
関東	山形										
	福島										
	茨城	2	2	1	1						
	栃木	1	1	1							
	群馬										
	埼玉	2	2	2							
	千葉	4	4	3	1						
東京	5	5	5								
神奈川	1	1			1						
中部	新潟										
	富山										
	石川										
	福井										
	山梨	1	1	1							
	長野										
	岐阜	1	1	1							
静岡											
近畿	愛知										
	三重										
	滋賀										
	京都	1					1	1			
	大阪	4	3	3			1	1			
兵庫											
奈良											
和歌山											
中国	鳥取										
	島根										
	岡山	1	1	1							
四国	広島										
	山口	2	1	1			1		1		
九州	徳島										
	香川										
	愛媛										
沖縄	高知										
	福岡	1	1		1						
	佐賀										
	長崎	1	1	1							
	熊本	2	2	1		1					
計	大分										
	宮崎										
計	鹿児島	1	1		1						
	沖縄	1	1	1							
計	31	28	22	4	2	3	2	1			

【調査結果】

今回の調査に回答頂いた私立通信制高等学校の在籍生徒数の合計は51,733名で、文部科学省「令和5年度学校基本調査（速報値）」の私立通信制高等学校の在籍生徒数207,542名の約25%に相当する。

1. 学校運営について

(1) 生徒数

① 年齢別、男女別生徒数（令和5年5月1日時点）

在籍生徒数を年齢別にみると、15歳から18歳の生徒が約95.8%となっており、全日制高等学校と同様に、大半の在籍生徒は一般の高校生の年齢層の生徒となっていることが窺える。

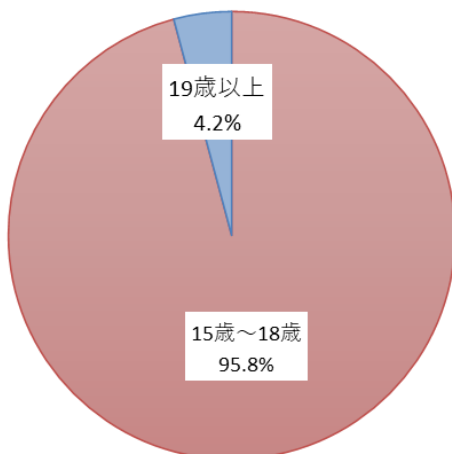
また、男女別の比率をみると、文部科学省「令和5年度学校基本調査（速報値）」による全日制高等学校の全在籍生徒数の比率は男子が50.9%、女子が49.1%であり、高等学校全体の比率においても男子が50.8%、女子が49.2%となっており、男子生徒の方が僅かに多く在籍している。

これに対し、私立通信制高等学校の在籍生徒数の男女別の比率については、今回の調査では男子が48.3%、女子が51.7%であり、文部科学省「令和5年度学校基本調査（速報値）」においても男子が48.4%、女子が51.6%となっており、私立通信制高等学校においては逆に女子生徒の方が多く在籍していることが分かる。

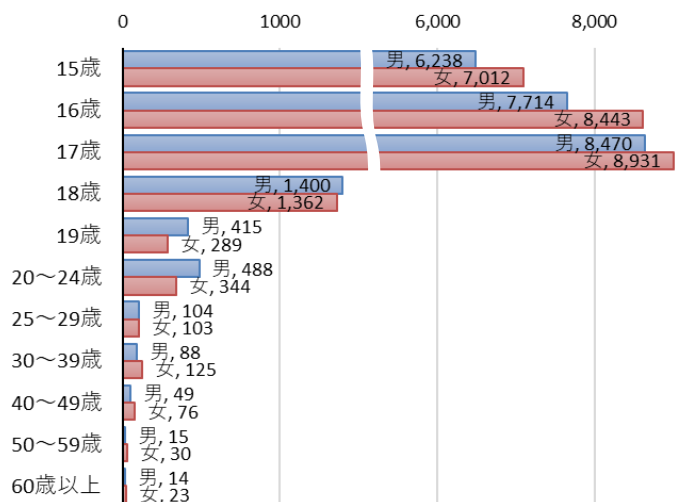
単位：人

		15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計	比率
広域	男	6,053	7,482	8,240	1,373	402	484	104	87	49	15	14	24,303	48.5%
	女	6,735	8,086	8,637	1,336	286	341	103	125	76	30	23	25,778	51.5%
	計	12,788	15,568	16,877	2,709	688	825	207	212	125	45	37	50,081	100.0%
狭域	男	185	232	230	27	13	4	0	1	0	0	0	692	41.9%
	女	277	357	294	26	3	3	0	0	0	0	0	960	58.1%
	計	462	589	524	53	16	7	0	1	0	0	0	1,652	100.0%
合計	男	6,238	7,714	8,470	1,400	415	488	104	88	49	15	14	24,995	48.3%
	女	7,012	8,443	8,931	1,362	289	344	103	125	76	30	23	26,738	51.7%
	計	13,250	16,157	17,401	2,762	704	832	207	213	125	45	37	51,733	100.0%
比率		25.6%	31.2%	33.6%	5.3%	1.4%	1.6%	0.4%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	100.0%	
		95.8%					4.2%						100.0%	

<年齢別生徒数の割合>



<年齢別男女別生徒数>



② 年次別生徒数（令和5年5月1日時点）

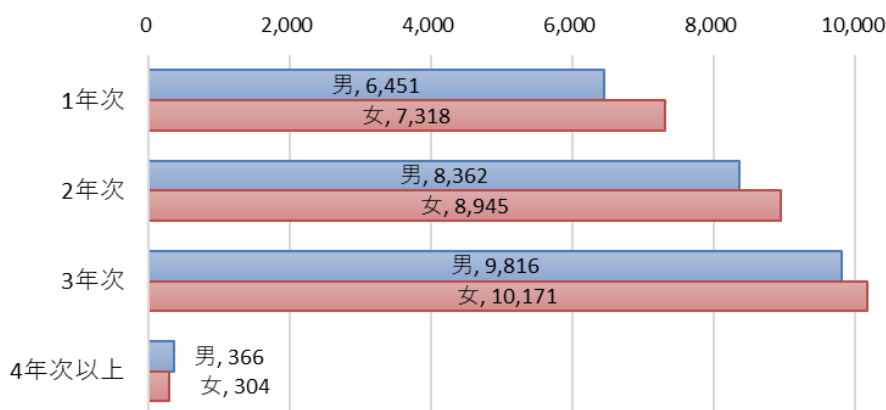
在籍生徒数を年次別にみると、1年次より2年次が2年次より3年次が多く在籍しているが、この傾向は他の調査（下記の学びリンク調べ）においても同様の結果となっている。

通信制高等学校では下記④項で示すように、転・編入学生が全入学者の50%程度を占めており、これが1年次から3年次まで年次が上がるに連れて在籍生徒数が増える理由になっていると考えられる。

単位：人

		1年次	2年次	3年次	4年次以上	計
広域	男	6,248	8,107	9,584	364	24,303
	女	7,030	8,576	9,869	303	25,778
	計	13,278	16,683	19,453	667	50,081
狭域	男	203	255	232	2	692
	女	288	369	302	1	960
	計	491	624	534	3	1,652
合計	男	6,451	8,362	9,816	366	24,995
	女	7,318	8,945	10,171	304	26,738
	計	13,769	17,307	19,987	670	51,733
比率		26.6%	33.5%	38.6%	1.3%	100.0%

< 年次別生徒数 >



【参考】年次別生徒数（2023年度）

（通信制高校生数推移2023 民間事業者「学びリンク」調べ）

学校数 128校

単位：人

	1年次	2年次	3年次	4年次	計
在席生徒数	32,501	38,659	42,768	614	114,542
構成比	28.4%	33.8%	37.3%	0.5%	100.0%

③ 新入学生徒数（令和5年度）

単位：人

	新入生 (中学卒業と同時)	新入生 (中学を既卒)	計	在籍生徒数	新入生比率
生徒数	13,674	527	14,201	51,733	27.5%

※ 在籍生徒数は令和5年5月1日現在

④ 転入学、編入学生徒数（令和4年度間） ※在籍生徒数は令和4年5月1日現在

転入生のうち 90.1%が全日制高等学校からの転入学となっており、通信制高等学校は全日制高等学校で何らかの理由で転学を希望する生徒の受け皿となっていることが窺える。

(転入生)

単位：人

	転入生	在籍生徒数	転入生比率	比率の標準偏差	全日制高校からの 転入生	全日制高校からの 転入生の比率
生徒数	11,224	46,455	24.2%	93.9	10,110	90.1%

(編入生)

単位：人

	編入生	在籍生徒数	編入生比率	比率の標準偏差
生徒数	897	46,455	1.9%	2.2

【参考】平成28年度入学者数とその内訳（新入学者、編入学・転籍者）

（高等学校通信教育に関する調査結果について（概要）【確定値】：

平成29年7月31日 文部科学省初等中等教育局）

単位：人

	入学者数	入学者に対する 新入学者率	入学者に対する 編入・転籍者率
公立	12,866	45.8%	54.2%
学校法人立	50,089	50.5%	49.5%
株式会社立	5,826	34.9%	65.1%
計	68,781	48.2%	51.7%

⑤ 学則定員充足率

私立通信制高等学校の充足率は今回の調査では 55.8%となっているが、平成29年度の文部科学省の調査では 45.0%、令和5年度の学びリンク調べでは 66.0%となっている。

単位：人

在籍生徒数	学則定員	学則定員充足率	充足率の標準偏差
51,733	92,763	55.8%	29.7

【参考1】収容定員、在籍生徒数（平成29年5月1日現在）

（高等学校通信教育に関する調査結果について（概要）【確定値】）

平成29年7月31日 文部科学省初等中等教育局

単位：人

	在籍生徒数	収容定員	収容定員充足率
公立	59,171	62,460	94.7%
私立	123,008	273,290	45.0%
計	182,179	335,750	54.3%

【参考2】収容定員、在籍生徒数（令和5年度）

（通信制高校生数推移2023 学びリンク調べ）

単位：人

学校数	在籍生徒数	収容定員	収容定員充足率
154	194,830	295,338	66.0%

⑥ 居住地別、設置形態別生徒数

単位：人

都道府県	合計			広域通信制高等学校					狭域通信制高等学校				
	計	男子	女子	計	学校法人		株式会社		計	学校法人		株式会社	
					独立校	併置校	独立校	併置校		独立校	併置校	独立校	併置校
北海道・東北	北海道	855	417	438	855	849	1	5	0	0	0		
	青森	130	49	81	130	129	0	1	0	0	0		
	岩手	141	57	84	141	52	88	1	0	0	0		
	秋田	71	33	38	71	71	0	0	0	0	0		
	宮城	315	156	159	315	230	81	4	0	0	0		
	山形	170	73	97	170	167	1	2	0	0	0		
	福島	219	110	109	219	165	51	3	0	0	0		
関東	茨城	1,445	708	737	1,445	965	475	5	0	0	0		
	栃木	1,099	466	633	1,099	870	228	1	0	0	0		
	群馬	910	470	440	910	760	148	2	0	0	0		
	埼玉	3,657	1,686	1,971	3,657	2,894	744	19	0	0	0		
	千葉	3,493	1,665	1,828	3,493	2,797	661	35	0	0	0		
	東京	6,043	2,914	3,129	6,043	4,987	989	67	0	0	0		
	神奈川	5,151	2,747	2,404	5,151	3,925	1,049	177	0	0	0		
中部	新潟	581	233	348	581	496	84	1	0	0	0		
	富山	94	49	45	94	94	0	0	0	0	0		
	石川	199	95	104	199	199	0	0	0	0	0		
	福井	145	57	88	145	142	1	2	0	0	0		
	山梨	428	219	209	428	423	3	2	0	0	0		
	長野	233	101	132	233	51	182	0	0	0	0		
	岐阜	995	517	478	995	993	1	1	0	0	0		
	静岡	2,169	1,201	968	2,169	1,552	602	15	0	0	0		
	愛知	2,807	1,333	1,474	2,807	2,528	275	4	0	0	0		
近畿	三重	727	460	267	727	693	34	0	0	0	0		
	滋賀	528	227	301	528	371	157	0	0	0	0		
	京都	1,342	598	744	751	621	128	2	591	591	0		
	大阪	5,977	2,967	3,010	5,134	4,830	290	14	843	843	0		
	兵庫	2,422	1,199	1,223	2,368	2,012	354	2	54	54	0		
	奈良	442	231	211	442	389	51	2	0	0	0		
	和歌山	145	70	75	145	142	1	2	0	0	0		
中国	鳥取	19	4	15	19	18	0	1	0	0	0		
	島根	47	18	29	47	45	1	1	0	0	0		
	岡山	687	296	391	687	685	0	2	0	0	0		
	広島	783	313	470	783	661	119	3	0	0	0		
	山口	637	274	363	473	469	3	1	164	0	164		
四国	徳島	22	11	11	22	22	0	0	0	0	0		
	香川	72	46	26	72	72	0	0	0	0	0		
	愛媛	135	65	70	135	134	0	1	0	0	0		
	高知	48	28	20	48	48	0	0	0	0	0		
九州・沖縄	福岡	2,393	1,170	1,223	2,393	1,518	852	23	0	0	0		
	佐賀	336	132	204	336	194	141	1	0	0	0		
	長崎	881	386	495	881	840	38	3	0	0	0		
	熊本	847	414	433	847	756	46	45	0	0	0		
	大分	170	77	93	170	163	1	6	0	0	0		
	宮崎	628	244	384	628	392	223	13	0	0	0		
	鹿児島	361	136	225	361	110	231	20	0	0	0		
沖縄	697	274	423	697	671	0	26	0	0	0			
海外	27	14	13	27	27	0	0	0	0	0	0		
計	51,723	25,010	26,713	50,071	41,222	8,334	515	0	1,652	1,488	164	0	0

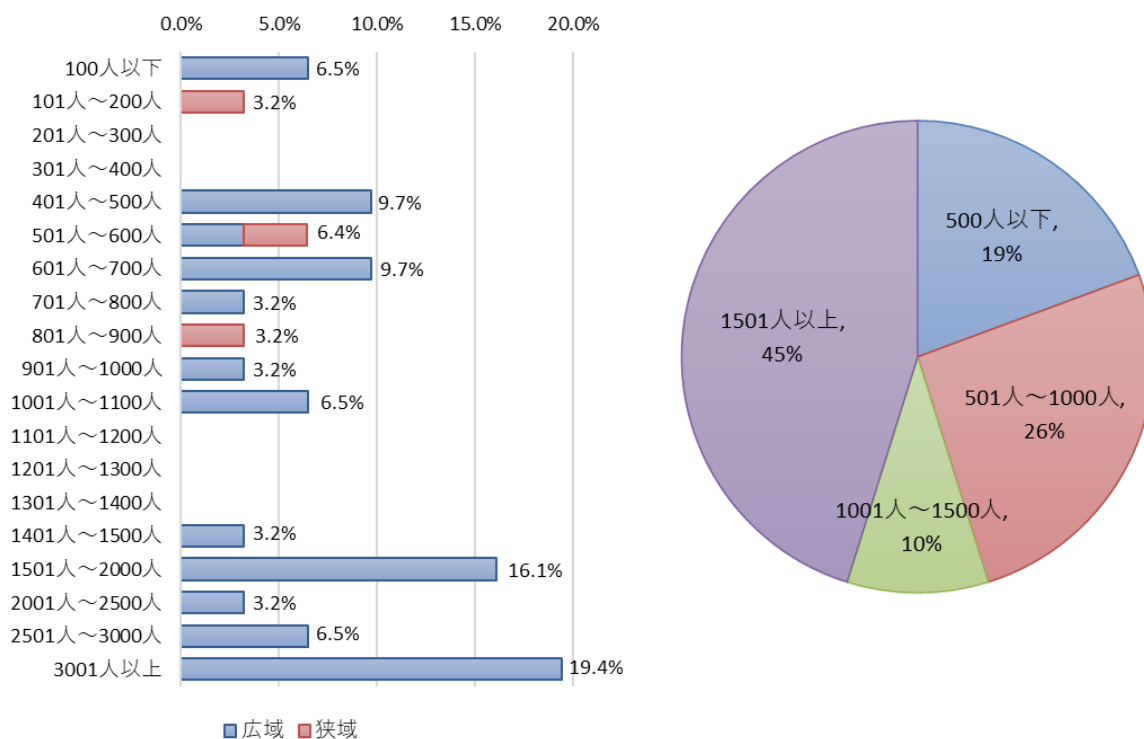
※ 上記1(1)生徒数に対して合計数で10名の誤差あり

⑦ 生徒数規模別学校数

単位：校

在席生徒数	学校数			構成比
	広域	狭域	計	
100人以下	2		2	6.5%
101人～200人		1	1	3.2%
201人～300人				0.0%
301人～400人				0.0%
401人～500人	3		3	9.7%
501人～600人	1	1	2	6.5%
601人～700人	3		3	9.7%
701人～800人	1		1	3.2%
801人～900人		1	1	3.2%
901人～1000人	1		1	3.2%
1001人～1100人	2		2	6.5%
1101人～1200人				0.0%
1201人～1300人				0.0%
1301人～1400人				0.0%
1401人～1500人	1		1	3.2%
1501人～2000人	5		5	16.1%
2001人～2500人	1		1	3.2%
2501人～3000人	2		2	6.5%
3001人以上	6		6	19.4%
合計	28	3	31	100.0%

<生徒数規模別学校数割合>



【参考1】在籍生徒数別の学校数（平成29年5月1日現在）

（高等学校通信教育に関する調査結果について（概要）【確定値】）

平成29年7月31日 文部科学省初等中等教育局

単位：校

	公立	公立の 構成比	私立	私立の 構成比	計	計の 構成比
100人以下	5	6.5%	46	27.5%	51	20.9%
101人～300人	16	20.8%	48	28.7%	64	26.2%
301人～600人	15	19.5%	22	13.2%	37	15.2%
601人～1000人	17	22.1%	20	12.0%	37	15.2%
1001人～1500人	18	23.4%	13	7.8%	31	12.7%
1501人～3000人	4	5.2%	10	6.0%	14	5.7%
3001人以上	2	2.6%	8	4.8%	10	4.1%
合計	77	100.0%	167	100.0%	244	100.0%

【参考2】生徒数規模別学校数（学則定員規模別）

（令和4年度調査報告 日本私立中学高等学校連合会調べ）

単位：校

生徒数・ 学則定員規模	学校数	構成比
100人以下	47	29.0%
101人～200人	29	17.9%
201人～300人	9	5.6%
301人～400人	9	5.6%
401人～500人	11	6.8%
501人～600人	8	4.9%
601人～700人	9	5.6%
701人～800人	4	2.5%
801人～900人	2	1.2%
901人～1000人	5	3.1%
1001人～1500人	5	3.1%
1501人～2000人	9	5.6%
2001人～2500人	2	1.2%
2501人～3000人	2	1.2%
3001人以上	11	6.8%
合計	162	100.0%

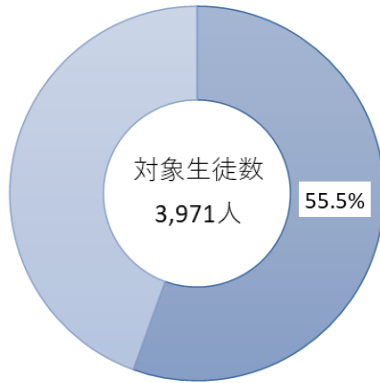
(2) 不登校生徒の状況（令和5年度）（①有効回答数 22 校、②有効回答数 21 校）

入学者における不登校生徒数の割合は、中学校新卒の入学生では 55.5%、転・編入生では 52.2%であった。

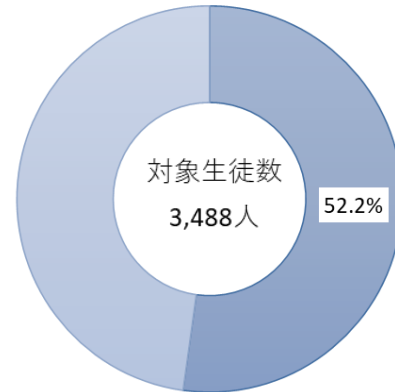
単位：校

項目	対象生徒数	全体比率
① 中学校新卒の新入生で中学校時代に不登校であった生徒の人数及び全体比率	3,971	55.5%
② 転・編入生のうち前籍校で不登校状態にあった生徒の人数及び全体比率	3,488	52.2%

< 中学新卒の新入生で中学校時代に不登校であった生徒の割合 >



< 転・編入生のうち前籍校で不登校状態にあった生徒の割合 >



(3) 就学支援金の受給状況（令和4年度）

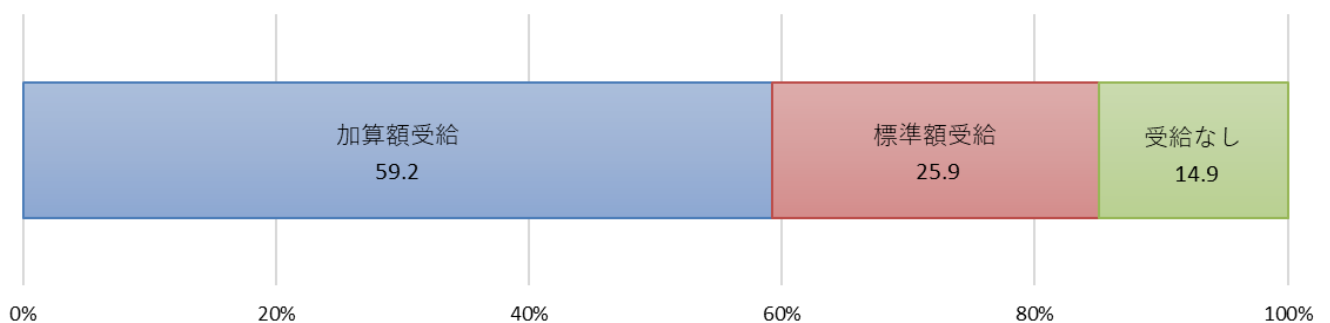
① 全体（有効回答数 19 校）

在籍生徒全体（23,218 名）の 85.1%の生徒が就学支援金を受給しており、その内訳は標準額受給の生徒が 25.9%、加算額受給の生徒が 59.2%であった。

単位：人

区分		全体	実施校	面接指導等 実施施設	学習等 支援施設
標準額受給	生徒数	6,015	3,474	1,616	925
	比率	25.9%	15.0%	7.0%	4.0%
加算額受給	生徒数	13,746	8,609	3,330	1,807
	比率	59.2%	37.1%	14.3%	7.8%
計	生徒数	19,761	12,083	4,946	2,732
	比率	85.1%	52.1%	21.3%	11.8%

< 就学支援金の受給状況の割合 >



(4) 学習指導のスタイル別生徒数（有効回答数26校）

学習指導のスタイル別生徒数の比率をみると、基本的な通信教育のスタイルが50.8%、通学スタイルの計が29.3%、オンラインと集中スクーリングが13.2%、その他が6.8%であった。

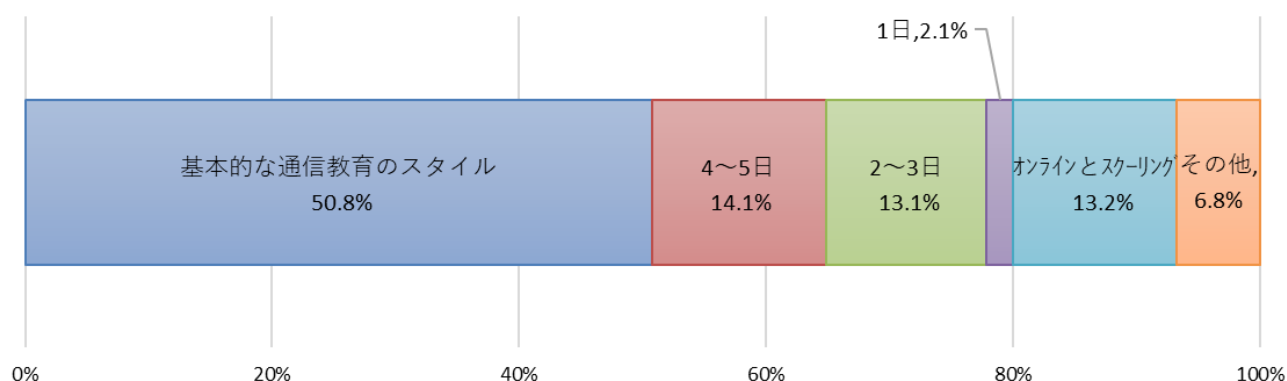
なお、文部科学省初等中等教育局が平成29年度に行った調査（次頁参照）によれば、私立通信制高等学校において自校の通学コースを利用している生徒の比率は38.5%以上、連携の通学コースを利用している生徒の比率は27.2%以上となっている。

このことにより、私立通信制高等学校全体では、今回の調査結果の比率より多くの生徒が通学コースを利用していることが予測される。

単位：人

学習指導のスタイル	実施校	面接指導等実施施設		学習等支援施設		計	構成比
		自校の施設	自校以外の施設	自校の施設	自校以外の施設		
基本的な通信教育のスタイル	7,746	1,011	7,358	754	64	16,933	50.8%
通学スタイル（4～5日/週）	1,803	1,512	211	977	190	4,693	14.1%
通学スタイル（2～3日/週）	2,352	1,085	0	771	146	4,354	13.1%
通学スタイル（1日/週）	331	228	0	48	108	715	2.1%
オンラインと集中スクーリング	409	4	3,907	30	47	4,397	13.2%
その他	98	0	1,841	322	0	2,261	6.8%
計	12,739	3,840	13,317	2,902	555	33,353	100.0%

学習指導のスタイル別生徒数割合



（学習指導のスタイルの区分について）

学習指導のスタイル	面接指導と学習指導等の内容
基本的な通信教育のスタイル	実施校或いは面接指導等実施施設に登校し、規定の単位時間数のみの面接指導を行う
通学スタイル（4～5日/週）	実施校或いは面接指導等実施施設に4～5日/週登校し、規定の単位時間数の面接指導に加え、日常の学習指導等を行う
通学スタイル（2～3日/週）	実施校或いは面接指導等実施施設に2～3日/週登校し、規定の単位時間数の面接指導に加え、日常の学習指導等を行う
通学スタイル（1日/週）	実施校或いは面接指導等実施施設に1日/週登校し、規定の単位時間数の面接指導に加え、日常の学習指導等を行う
オンラインと集中スクーリング	実施校或いは面接指導等実施施設に一定期間に集中して登校し、規定の単位時間数の面接指導を行い、日常の学習指導等をオンラインで行う
その他	上記以外

※ 面接指導については、その他の多様なメディアを利用して行う学習により一部を免除することがある。

【参考】通学コースを利用している生徒数（平成 29 年 5 月 1 日現在）

（高等学校通信教育に関する調査結果について（概要）【確定値】）：

平成 29 年 7 月 31 日（文部科学省初等中等教育局）を引用し構成比を算出

① 自校の通学コース

実施校の校舎又は設置者が設置する施設において実施校の教職員が中心に指導に当たるコース

単位：人

	公 立		私 立	
	生徒数	構成比（※ 2）	生徒数	構成比（※ 2）
週5日のコース	370	0.6%以上	20,502	16.7%以上
週2日～4日のコース	1,140	1.9%以上	14,905	12.1%以上
週1日のコース	12,926	21.8%以上	8,142	6.6%以上
通学コースの計（※ 1）	15,233	25.7%以上	47,385	38.5%以上
在籍生徒数	59,171		123,008	

（※ 1）未回答も可としているため計と内訳とは一致しない

（※ 2）構成比は、有効回答のあった学校の対象生徒数を未回答の学校の在籍生徒数も含めて除した値としているので参考値

② 提携の通学コース

提携する教育施設が運営するコースであって、当該実施校との連携の下で提供されるもの

単位：人

	公 立		私立（※ 3）	
	生徒数	構成比（※ 2）	生徒数	構成比（※ 2）
週5日のコース	0	0%以上	25,000	20.3%以上
週2日～4日のコース	0	0%以上	6,500	5.3%以上
週1日のコース	610	1.0%以上	2,390	1.9%以上
通学コースの計（※ 1）	610	1.0%以上	33,419	27.2%以上
在籍生徒数	59,171		123,008	

（※ 1）未回答も可としているため計と内訳とは一致しない

（※ 2）構成比は、有効回答のあった学校の対象生徒数を未回答の学校の在籍生徒数も含めて除した値としているので参考値

（※ 3）私立の通学コースの生徒数は推計値での回答も含まれている
また、コースの内訳は概ねの割合による回答も含まれている

(5) 教職員数（有効回答数29校）

① 教員

今回の調査では、教員の本務者と兼務者の比率は 54.1%対 48.6%となっておりほぼ同等であるが、学校基本調査では同比率は 34.6%対 65.4%と本務者が兼務者の約半分になっている。

単位：人

		実 施 校		面接指導等実施施設	学習等支援施設
		本務（専任）	兼務	実施校より委嘱	実施校より委嘱
教 員	校 長	25	4		
	副校長	23	5	3	
	教 頭	49	1	1	
	主幹教諭	50		5	
	指導教諭	6			
	教 諭	542	83	164	3
	助教諭	4	7		
	養護教諭	21	8	4	
	養護助教諭		1	12	
	栄養教諭				
	講 師	399	947	845	288
	計	1,119	1,056	1,034	291

② 職員

単位：人

		実 施 校		面接指導等実施施設	学習等支援施設
		本務（専任）	兼務	実施校より委嘱	実施校より委嘱
職 員	事務職員	214	68	1	
	実習助手	1	1	2	
	学校図書館事務職員		2		
	技術職員				
	養護職員（看護師等）				
	カウンセラー	22	35	7	
	ソーシャルワーカー	1	1	1	
	用務員	5	1		
	警備員・その他	2	16	1	
		計	245	124	12

③ 本務教員1人当たりの生徒数（令和5年5月1日時点）（有効回答数29校）

本務教員一人当たりの平均生徒数は 42.0 人となっている。

単位：人

本務教員数	在籍生徒数	平均生徒数	標準偏差
1,119	46,966	42.0	46.6

2. 教育活動について

(1) 都道府県別の施設数

今回回答頂いた学校の施設数は下表のとおりだが、実施校1校当たりの平均の面接指導等実施施設は15.0施設となっており、平均の学習等指導施設は35.9施設であった。

単位：校

都道府県	実施校	面接指導等実施施設		学習等支援施設		
		自校の施設	自校以外の施設	自校の施設	自校以外の施設	
北海道・東北	北海道		4	14	1	20
	青森			4		3
	岩手			2		12
	秋田			3		3
	宮城			15		14
	山形		1	2		6
	福島			2		16
関東	茨城	2	2	5	5	29
	栃木	1	2	6		19
	群馬			4	3	13
	埼玉	2	4	9	4	52
	千葉	4	10	13	7	56
	東京	5	13	39	9	179
	神奈川	1	6	14	5	115
中部	新潟		3	14	1	12
	富山			1		3
	石川		2	5		9
	福井			1		4
	山梨	1	1	3		11
	長野			1		17
	岐阜	1	3	6	2	12
	静岡		7	20	3	32
近畿	愛知		5	23		53
	三重		2	4	3	6
	滋賀		1	2		13
	京都	1	1	11		28
	大阪	4	7	20	3	93
	兵庫		5	23	2	50
	奈良		1	5		15
中国	和歌山		1	1		3
	鳥取			1		2
	島根		1	1		3
	岡山	1	1	4	1	11
	広島		3	12		31
四国	山口	2	4	4		8
	徳島		1	1		4
	香川			4		4
	愛媛		1	3		7
九州・沖縄	高知			3		3
	福岡	1	9	13	4	23
	佐賀		1	2	2	4
	長崎	1	1	6	3	5
	熊本	2	2	6		4
	大分		1	1		7
	宮崎		1	5		6
計	鹿児島	1	1	5	1	13
	沖縄	1	2	9		22
計		31	111	355	59	1,055
一校当たりの平均施設数			3.6	11.5	1.9	34.0

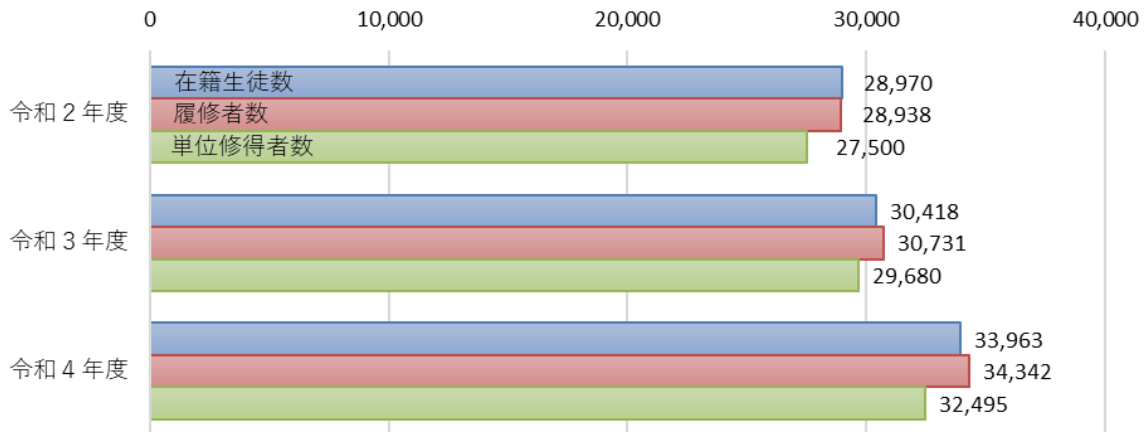
(2) 生徒の学習状況、進路状況

① 単位修得状況（有効回答23校）

単位：人

年 度	在籍生徒数 (5月1日時点)	履修者数	単位修得者数
令和2年度	28,970	28,938	27,500
令和3年度	30,418	30,731	29,680
令和4年度	33,963	34,342	32,495

<単位修得状況>



② 非活動生徒の状況（各年度の5月1日時点）（有効回答28校）

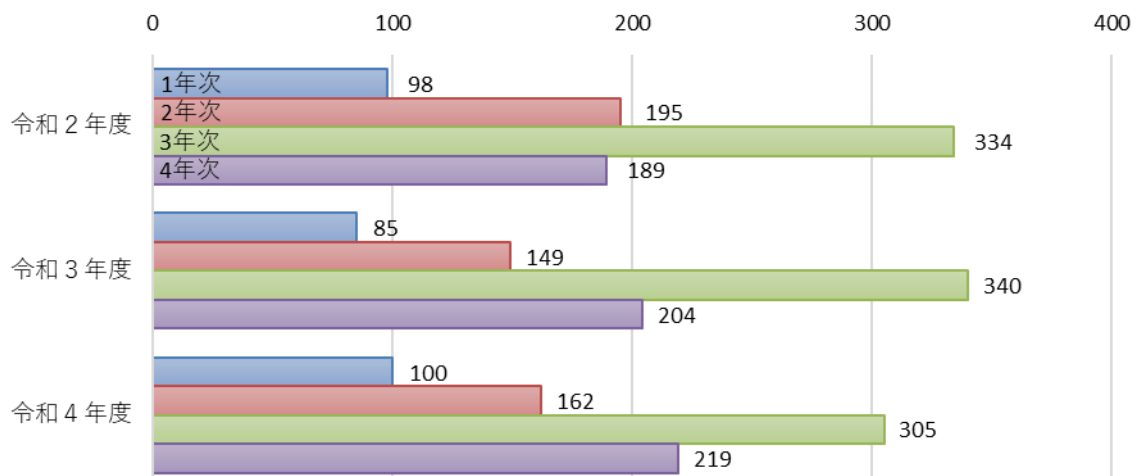
非活動生徒の割合は2%前後で令和2年度以降は年々わずかながら減少している。

文部科学省の学校基本調査においても公立・私立ともに令和2年度以降非活動生徒の割合は減少している。また、同調査によると公立高等学校の非活動生徒の割合に比べると私立高等学校の比率は大幅に少なくなっている。

単位：人

年 度	在籍生徒数	非活動生徒数					非活動生徒 の割合
		1年次	2年次	3年次	4年次	計	
令和2年度	36,948	98	195	334	189	816	2.2%
令和3年度	39,116	85	149	340	204	778	2.0%
令和4年度	46,455	100	162	305	219	786	1.7%

<非活動生徒の状況>



【参考】非活動生徒の割合（文部科学省「学校基本調査」より）

単位：人

	公立	私立	全国割合
令和2年度	34.7%	4.7%	2.9%
令和3年度	32.3%	2.8%	10.3%
令和4年度	30.4%	1.9%	8.6%

③ 卒業率（令和4年度卒業生）（有効回答28校）

今回の調査では他校に転学後に卒業した生徒は含めず、当該高等学校に入学し当該高等学校を卒業した生徒の割合を調査した。

（修業年限3年）

単位：人

新入生徒数	卒業生徒数	卒業率
8,461	7,059	83.4%

④ 卒業生の進路先（有効回答28校）

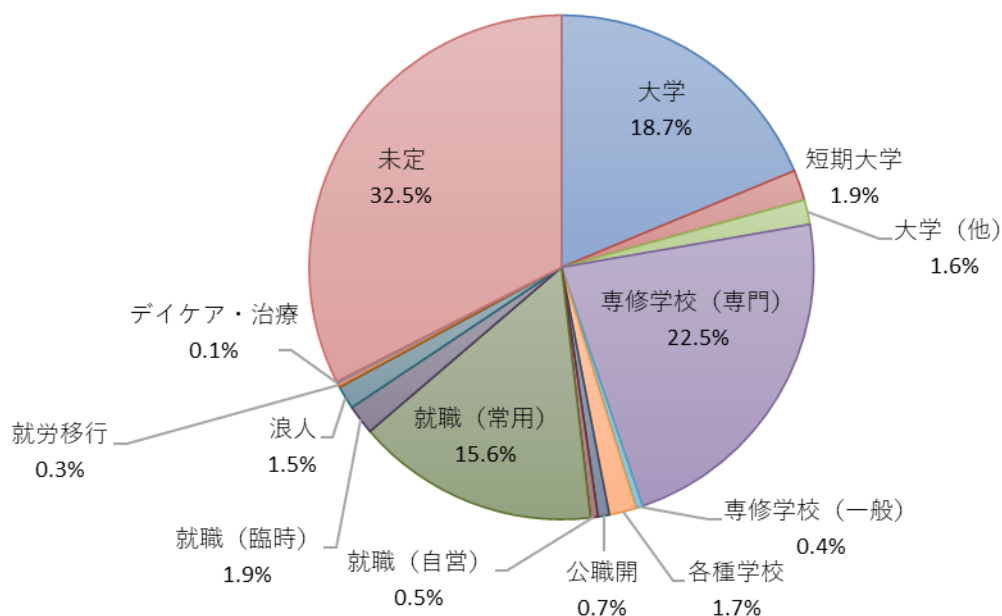
今回の調査では令和2年度～令和4年度の平均値を求めているが、大学への進学が22.3%、専修学校（専門課程）への進学が22.5%、就職が17.9%等となった。

なお、学校基本調査の令和3年度の通信制高等学校の卒業生の進路先は、大学への進学が24.5%、専修学校（専門課程）への進学が25.1%、就職が18.7%等となっている。

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	平均の構成比	構成比の標準偏差
大 学	大学（学部）	2,438	3,146	3,562	18.7%	10.1
	短期大学（本科）	278	318	353	1.9%	1.5
	その他	155	312	305	1.6%	1.7
専修学校（専門課程）		3,409	3,714	3,859	22.5%	8.8
専修学校（一般課程）		127	32	46	0.4%	4.0
各種学校		308	227	317	1.7%	2.2
公共職業能力開発施設等		157	100	99	0.7%	1.3
就 職	自営業主等	71	88	74	0.5%	0.9
	常用労働者	2,558	2,402	2,632	15.6%	10.0
	臨時労働者	195	382	351	1.9%	5.0
上 記 以 外	浪 人	199	294	231	1.5%	4.3
	就労移行支援事業所等	46	39	75	0.3%	1.0
	デイケア・治療	13	7	17	0.1%	0.3
	未 定	4,460	5,303	6,085	32.5%	15.2
計		14,414	16,364	18,006	100.0%	

<卒業生の進路先>



(3) 生徒の退学、転学状況（有効回答数31校）

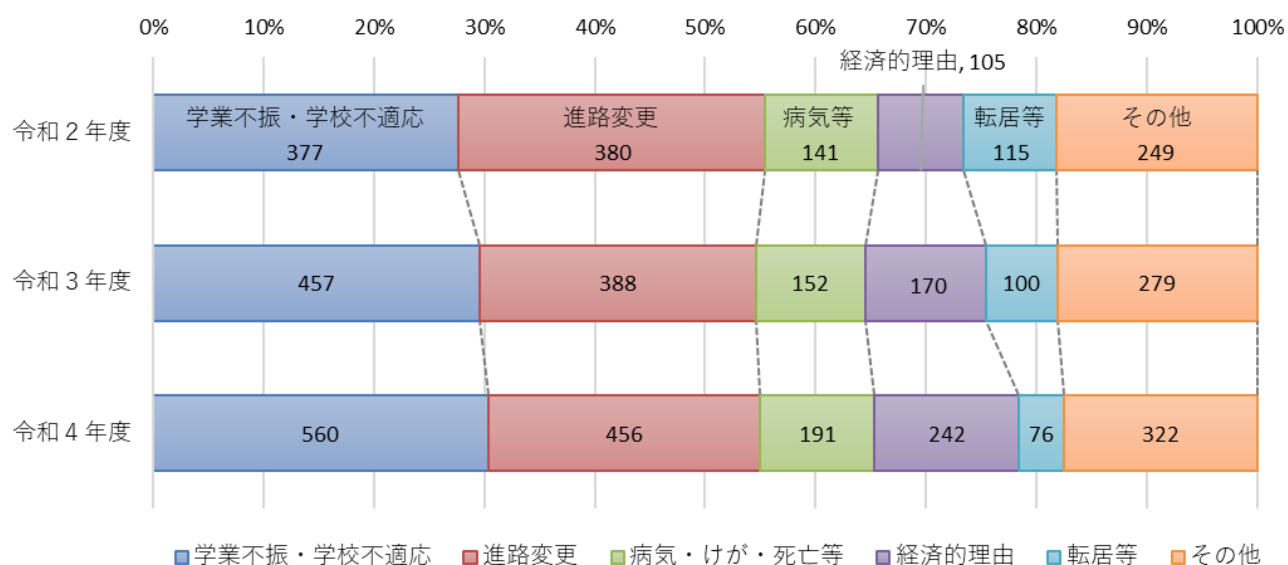
① 生徒の退学状況

退学理由としては、学業不振・学校不適応、進路変更が上位であった。

単位：人

年 度	在籍生徒数 (5月1日時点)	年度間に退学した生徒の退学理由						計
		学業不振・ 学校不適応	進路変更	病気・けが ・死亡等	経済的理由	保護者の 転居等	その他 理由・不明	
令和2年度	35,935	377	380	141	105	115	249	1,367
令和3年度	39,116	457	388	152	170	100	279	1,546
令和4年度	46,455	560	456	191	242	76	322	1,847

<生徒の退学状況>



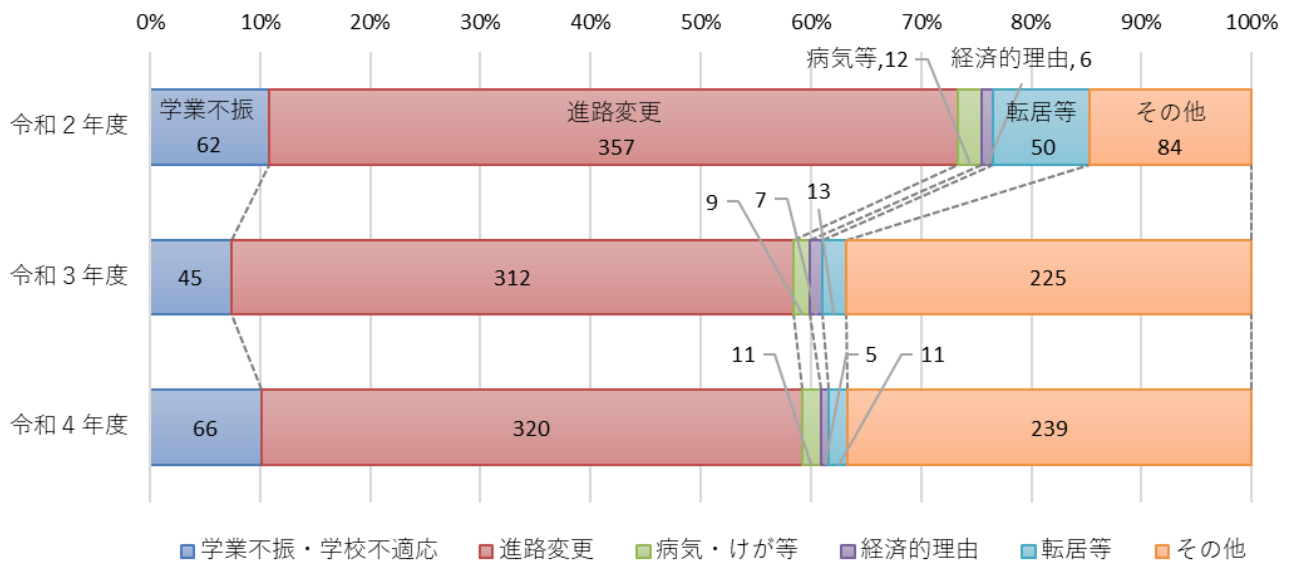
② 生徒の転学状況

転学理由としては、退学理由と同様に学業不振・学校不適応、進路変更が上位であった。

単位：人

年 度	在籍生徒数 (5月1日時点)	年度間に転学した生徒の転学理由						計
		学業不振・ 学校不適応	進路変更	病気・けが 等	経済的理由	保護者の 転居等	その他 理由・不明	
令和2年度	35,935	62	357	12	6	50	84	571
令和3年度	39,116	45	312	9	7	13	225	611
令和4年度	46,455	66	320	11	5	11	239	652

<生徒の転学状況>



(4) 情報化の状況 (有効回答数27校)

① 無線LANの整備状況 (令和5年5月1日時点)

施 設	校舎数・ 施設数	設置している校舎数・施設数			
		PC室	普通教室	特別教室	職員室
実施校	31	23	31	31	31
面接指導等実施施設 (自校の施設)	111	74	103	84	81
面接指導等実施施設 (自校以外の施設)	355	24	74	30	37
学習等支援施設 (自校の施設)	59	17	55	15	38
学習等支援施設 (自校以外の施設)	1,055	2	380	11	344

※ 実施校で無線LANを使用できる箇所には”1”を記入

※ 面接指導等実施施設と学習等支援施設については使用できる施設数

② PCの現有台数 (令和5年5月1日時点)

単位：台

	学校所有	保護者購入	計	一人当たりの台数
生徒用PC台数	21,369	3,141	24,510	0.5

※ 保護者購入とは、実施校からの要請により購入したもの

※ 在籍生徒数 51,733人

単位：台、人

	学校所有	本務教員数	一人当たりの台数
教員用PC台数	2,747	1,119	2.5

3. 部活動等の活動成果について

回答頂いた学校に在籍している生徒たちの成果として、全日本レベルあるいは国際レベルの大会にも参加し優秀な成績を上げている。以下にその一例を紹介する。

(体育系の活動成果)

- ・令和4年度 四大陸フィギュアスケート選手権優勝
- ・スタンドアップパドルボード (SUP) 2022 年度世界選手権 テクニカル優勝、ディスタンス優勝
- ・スノーボードワールドカップ優勝
- ・スノーボード北京オリンピック出場
- ・ワールドゲームズ 2022 新体操個人女子参加
- ・新体操ワールドカップソフィア大会 2023 日本代表女子総合8位、フープ4位
- ・新体操ワールドカップパライオファリオ大会 2023 日本代表女子総合9位、フープ9位、リボンボール10位

(文科系の活動成果)

- ・第21回高校生国際美術展 美術の部 佳作
- ・第22回高校生国際美術展 美術の部 奨励賞
- ・第23回高校生国際美術展 美術の部 佳作
- ・第23回高校生国際美術展 美術の部 奨励賞
- ・第5回全国eスポーツ選手権大会九州予選に参加
- ・第64回全日本学生美術展 佳作
- ・令和4年度 VIBE ダンス世界大会 (アメリカ) ダンスチーム(Chibi Unity)のメンバーとして出場
「ジュニア部門」「アダルト部門」優勝

なお、回答頂いた活動成果を一覧表にまとめて別紙に添付した。

掲載内容としては、体育系の活動成果と文科系の活動成果に分け、それぞれ以下の区分で纏めた。

① 体育系については

全国訂通大会 (令和2年度) での成果

全国訂通大会 (令和3年度) での成果

全国訂通大会 (令和4年度) での成果

高校総体、甲子園等全国高校レベルの大会 (令和2～4年度) での成果

国体等全日本レベル、国際レベルの大会 (令和2～4年度) での成果

② 文科系については

全国高等学校総合文化祭等全国高校レベルの大会 (令和2～4年度) での成果

全日本レベル、国際レベルの大会 (令和2～4年度) での成果

4. 学校経営について

(1) 生徒一人当たりの納付金等（令和5年度の1年次生の平均年額）（有効回答数29校）

① 実施校の生徒の納付金

単位：千円

学習指導のスタイル	入学時		入学後			合計
	入学検定料	入学金	授業料※	施設設備費	その他	
基本的な通信教育のスタイル	10	52	271	32	35	338
通学スタイル（4～5日/週）	13	100	256	54	121	431
通学スタイル（2～3日/週）	14	44	284	68	138	490
通学スタイル（1日/週）	12	68	299	60	21	380
オンラインと集中スクーリング	10	37	209	29	23	260
その他	10	35	288	10	82	380

※ 入学後科目として「授業料」との表記については日本私立中学高等学校連合会の表記を準用した

今回の調査では実施校の生徒の納付金以外にも以下の区分について質問しているが、有効回答であるか確認できない回答が複数あったため省略する。

- ・面接指導等実施施設（自校の施設）の生徒の面接指導等実施施設及び実施校への納付金
- ・面接指導等実施施設（自校の施設以外）の生徒の面接指導等実施施設及び実施校への納付金
- ・学習等支援施設（自校の施設）の生徒の学習等支援施設及び実施校への納付金
- ・学習等支援施設（自校の施設以外）の生徒の学習等支援施設及び実施校への納付金

(2) 生徒一人当たりの事業活動収支内訳（令和4年度決算）

事業活動収支の科目の生徒一人当たりの平均に関する今回の調査では、学生生徒等納付金は366.7千円、経常費等補助金は23.8千円、人件費は184.7千円であった。

なお、日本私立中学高等学校連合会の調査によれば、令和3年度の通信制高等学校についてはそれぞれ433.9千円、62.0千円、477.8千円となっており、また、全日制高等学校についてはそれぞれ579.4千円、465.2千円、782.3千円となっている。

① 全体（回答数 20校）

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	366.7	191.9	人件費	184.7	125.6
	経常費等補助金	23.8	17.2	その他	—	—
	その他	—	—	—	—	—
	教育活動収入計	426.5	207.9	教育活動支出計	326.1	231.1
	事業活動収入計	441.9	232.1	事業活動支出計	374.0	197.6

② 広域通信制高等学校（回答数 19校）

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	362.5	191.2	人件費	183.4	126.4
	経常費等補助金	22.8	15.7	その他	—	—
	その他	—	—	—	—	—
	教育活動収入計	418.2	200.7	教育活動支出計	321.0	230.1
	事業活動収入計	433.9	226.7	事業活動支出計	369.7	197.0

③ 狭域通信制高等学校（回答数 1校）

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	590.0	0.0	人件費	253.0	0.0
	経常費等補助金	78.0	0.0	その他	—	—
	その他	—	—	—	—	—
	教育活動収入計	870.0	0.0	教育活動支出計	600.0	0.0
	事業活動収入計	870.0	0.0	事業活動支出計	600.0	0.0

【参考】令和3年度事業収支内訳

(令和4年度調査報告 日本私立中学高等学校連合会調べ) より引用し編集

① 通信制

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	433.9	318.1	人件費	477.8	1,129.2
	経常費等補助金	62.0	53.6	その他	—	—
	その他	—	—	—	—	—
	教育活動収入計	556.1	398.2	教育活動支出計	686.7	1,384.7
	事業活動収入計	562.7	400.3	事業活動支出計	694.2	1,386.1

② 全日制

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	579.4	185.8	人件費	782.3	295.8
	経常費等補助金	465.2	201.6	その他	—	—
	その他	—	—	—	—	—
	教育活動収入計	1,173.4	503.4	教育活動支出計	1,212.7	538.0
	事業活動収入計	1,206.0	535.3	事業活動支出計	1,229.1	565.4

(3) 事業活動収支内訳について通信制高等学校と全日制高等学校の比較

下記の帯グラフに示すように、事業活動収入計に対する学生生徒等納付金の比率、経常費等補助金の比率は、今回の調査の全体ではそれぞれ83.0%、5.4%であった。また、日本私立中学高等学校連合会の調査では令和3年度の通信制高等学校では、それぞれ77.1%、11.0%となっている。

これに対して全日制高等学校では、東京都生活文化局の都内私立高等学校の令和3年度の生徒についてはそれぞれ53.2%、38.2%となっており、また、日本私立中学高等学校連合会の調査では令和3年度でそれぞれ48.0%、38.6%となっている。

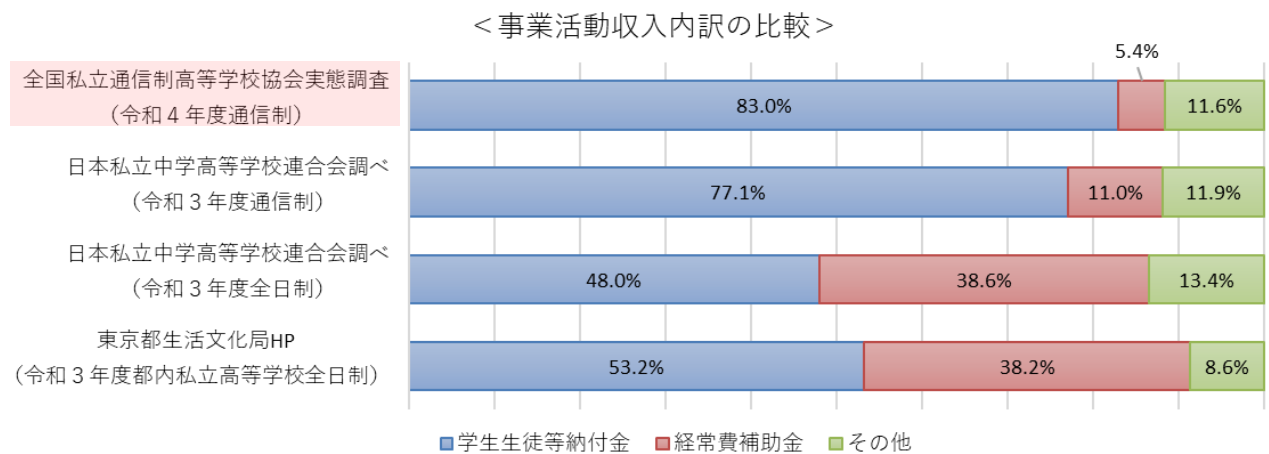
このように、私立通信制高等学校の事業活動収入計に対する学生生徒等納付金の比率は全日制高等学校の同比率に対して大幅に高くなっており、経常費等補助金の比率については、逆に極めて低くなっていることが分かる。

事業活動支出計に対する比率は、今回の調査の全体では人件費が49.4%であった。また、日本私立中学高等学校連合会の調査では令和3年度の通信制高等学校で68.8%となっている。

これに対して全日制高等学校では、東京都生活文化局の都内私立高等学校の生徒については65.2%となっており、また、日本私立中学高等学校連合会の調査では63.6%となっている。

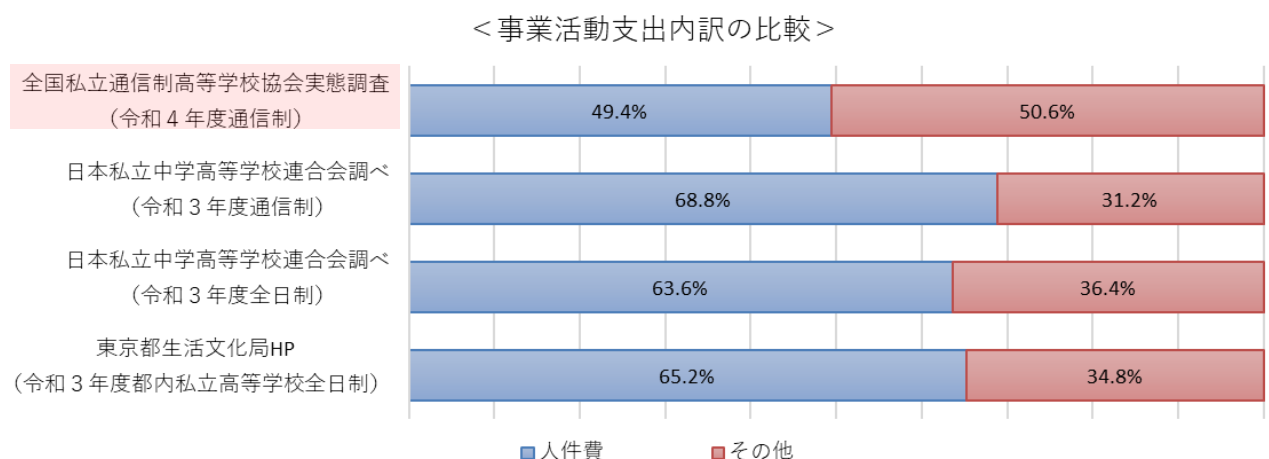
今回の調査では事業活動支出計に対する人件費の比率は、全日制高等学校の同比率に対して低くなっているが、日本私立中学高等学校連合会の調査では68.8%と逆に高くなっており、このことにより、人件費の比率については通信制高等学校と全日制高等学校では大きな差はないことが窺える。

① 事業活動収入の内訳



※ 東京都は経常費補助金ではなく補助金

② 事業活動支出の内訳



(4) 経常費補助金（令和4年度）

経常費補助金の生徒一人当たりの平均の交付額（※）は、私立大学等経常費補助金については11.9千円、都道府県等から交付されるその他の経常費補助金については16.7千円、また、両方から交付されている場合は30.2千円であった。

経常費補助金の生徒一人当たりの平均の交付額を広域通信制高等学校と狭域通信制高等学校で比較した場合、後者の方が多く交付されていることが窺える。

（※）経常費補助金計を令和4年5月1日時点の在籍生徒数で除して求める。

① 私立大学等経常費補助金を交付されている学校

回答校数	生徒1人当たり に換算した交付額	標準偏差
22校	11.9千円	6.6

① 回答校には下記②その他経常費補助金を交付されている学校も含まれているが交付額は私立大学等経常費補助金のみを対象とする。

② その他の経常費補助金を交付されている学校

回答校数	生徒1人当たり に換算した交付額	標準偏差
16校	16.7千円	14.7

※ 回答校には上記①の私立大学等経常費補助金を交付されている学校も含まれているが交付額はその他経常費補助金のみを対象とする。

③ 上記①と②の両方の経常費補助金を交付されている学校

回答校数	生徒1人当たり に換算した交付額	標準偏差
13校	30.2千円	9.1

④ 回答校の全体

回答校数	生徒1人当たり に換算した交付額	標準偏差
25校	20.5千円	15.5

⑤ 広域通信制高等学校

回答校数	生徒1人当たり に換算した交付額	標準偏差
23校	19.6千円	13.7

⑥ 狭域通信制高等学校

回答校数	生徒1人当たり に換算した交付額	標準偏差
2校	77.2千円	7.0

(5) 過去3年間（令和2～4年度）の基本金組入前当年度収支差額の変化

単位：校

回答校数	増加傾向		横這い		減少傾向	
	学校数	比率	学校数	比率	学校数	比率
26	14	53.8%	8	30.8%	4	15.4%

(6) 教職員の人件費

① 本務教職員一人当たりの人件費

有効回答であるか確認できない回答が複数あったため省略

② 兼務教職員一人当たりの人件費

有効回答であるか確認できない回答が複数あったため省略

(7) 通信教育連携協力施設（自校以外の施設）への実施校からの委嘱料

有効回答であるか確認できない回答が複数あったため省略

(別 紙)

部活動等の活動成果一覧

(1) 体育系についての成果

体育系_全国定通大会 (令和2年度)

ソフトテニス：女子団体戦3位・男子団体優勝・男子個人優勝

剣道：男子団体3位・女子団体戦ベスト8

柔道：男子90kg級3位

バレーボール：男子団体優勝・女子団体準優勝

陸上：走り高跳び優勝 走り幅跳び優勝

陸上：4×400m 優勝・400mH 優勝・400m 走優勝・4×100m 優勝・5000m 優勝

陸上：男子出場

バドミントン：男子団体ベスト8・男子個人ベスト16

卓球：男子個人ベスト16 女子個人ベスト16

卓球：男子出場

体育系_全国定通大会 (令和3年度)

陸上：女子100m 4位入賞

サッカー：男子出場

サッカー：男子出場

サッカー：男子出場

サッカー：男子出場

ソフトテニス 男女個人団体出場

ソフトテニス：女子団体 準優勝 (県選抜)

ソフトテニス：女子団体戦準優勝・女子個人準優勝・男子個人ベスト8

ソフトテニス：男子3位

ソフトテニス：男子団体3位

バドミントン：女子出場

バドミントン：女子団体 優勝 (県選抜)

バドミントン：男子個人 ベスト16

バドミントン：男子団体ベスト16・女子団体準優勝

バドミントン：女子出場

バドミントン：女子個人ベスト16

バドミントン：女子個人出場

バドミントン：女子団体1回戦敗退

バドミントン：女子団体5位

バドミントン：女子団体4位

バドミントン：男子個人優勝・2位

バドミントン：男子個人出場

バドミントン：男子個人出場
バドミントン：男子個人戦出場
バドミントン：男子団体戦出場
バドミントン：男子団体優勝
バレーボール：優勝
バレーボール：女子出場
剣道：団体3位 個人出場
剣道：個人3位 団体戦3位 男子優勝
剣道：男子団体 優勝（県選抜）
剣道：女子団体3位
剣道：男子個人 準優勝
剣道：男子個人出場
卓球：女子個人出場
卓球：男子個人 準優勝
卓球：男子出場
卓球：男子出場
軟式野球：準優勝
陸上：女子200m 4位入賞
陸上：男子1500m 5位入賞
陸上：男子4×400m 6位入賞
陸上：男子400m 出場
陸上：男子800m 出場
陸上：男子800m 出場
陸上：100m男子参加
陸上：4×100mリレー6・7位入賞
陸上：男子100m 準決勝 男子200m準決勝 男子4×100mリレー1位 男子4×400mリレー2位
男子100m6位 男子4×100mリレー1位 女子200m準決勝 男子走高跳 4位 走り幅跳 5位
男子走高跳 決勝 男子三段跳 5位 男子砲丸投げ出場 男子円盤投げ 8位 女子100m5位
女子200m予選 女子4×100mリレー2位
陸上：200m 3位 走り幅跳び 3位 400m優勝 4×100mR 3位
陸上：男子出場

体育系_全国定通大会（令和4年度）

サッカー：男子出場
サッカー：男子出場
サッカー：男子出場
ソフトテニス：女子個人出場 ペア出場
ソフトテニス：女子団体第3位 女子ダブルス第3位
ソフトテニス：男子団体準優勝 男子ダブルス優勝

ソフトテニス：個人戦女子 2回戦敗退
ソフトテニス：個人戦女子 棄権
ソフトテニス：個人戦女子 優勝
ソフトテニス：個人戦男子 1回戦敗退
ソフトテニス：個人戦男子 2回戦敗退
ソフトテニス：個人戦男子 2回戦敗退
ソフトテニス：女子団体 3位入賞（県選抜）
ソフトテニス：団体戦女子A 5位
ソフトテニス：団体戦女子B 1回戦敗退
ソフトテニス：団体戦男子A 5位
ソフトテニス：団体戦男子B 1回戦敗退
ソフトテニス：男子団体5位
バドミントン：女子個人出場
バドミントン：女子出場
バドミントン：団体戦神奈川県代表メンバー 優勝
バドミントン：男子個人出場
バドミントン：男子出場
バドミントン：男子団体参加 女子団体優勝
バドミントン：女子個人ベスト32 女子団体ベスト8
バドミントン：女子出場
バドミントン：女子個人3回戦敗退
バドミントン：女子個人3位
バドミントン：女子出場
バドミントン：女子団体2回戦敗退
バドミントン：女子団体 優勝（県選抜）
バドミントン：女子団体参加
バドミントン：男子個人出場
バドミントン：男子準優勝
バドミントン：男子団体3位
バドミントン：男子団体3位
バレーボール：女子団体準優勝 男子団体ベスト8
バレーボール：女子出場
剣道：女子個人出場
剣道：団体2名・個人3位1名・参加1名
剣道：男子 個人出場
剣道：男子団体出場
剣道：女子団体準優勝
剣道：男子 個人3位
剣道：男子個人出場
剣道：男子団体出場
柔道：女子個人63kg 超級 優勝

柔道：男子 3 位入賞（県選抜）
卓球：女子個人 ベスト 1 6
卓球：男子個人 ベスト 1 6
卓球：男子シングルス参加 女子団体ベスト 8
卓球：女子団体ベスト 8
卓球：男子出場
軟式野球：出場
軟式野球：出場
陸上：女子走り幅跳び優勝 4×100m 優勝 400m 優勝 200m 準優勝
陸上：100m 男子 1 位入賞（大会新記録）
陸上：200m 男子 1 位入賞（大会新記録）
陸上：3000m 優勝
陸上：400mH 男子 8 位入賞 100m 男子準決勝敗退 200m 予選敗退 1500m 男子予選敗退
走り幅跳び男子予選敗退、砲丸投げ男子予選敗退 円盤投げ男子出場
陸上：男子三段跳 3 位 男子走幅跳 4 位 男子走高跳参加 男子 4×400m リレー 準決勝 出場
男子 200m 出場 男子 4×100m リレー出場 男子 4 X 400m リレー 4 位
女子 400m 出場 女子 800m 2 位 4×100m リレー 2 位 男子 3000m 障害 6 位
男子 400m ハードル出場 女子砲丸投 9 位 女子円盤投出場
陸上：男子 1500m 準優勝 4×400mR 準優勝
陸上：女子 100m 第 4 位
陸上：女子 4×100m 第 4 走者 第 4 位
陸上：男子 5000m(2 名) 決勝 第 11 位・13 位
陸上：男子 5000m(2 名) 決勝 第 11 位・13 位
陸上：女子 100m 3 位入賞
陸上：女子 4×100m 6 位入賞
陸上：男子 3000mSC 9 位入賞
陸上：男子 4×100m 4 位入賞
陸上：男子 4×400m 6 位入賞
陸上：男子 800m 7 位入賞
陸上：男子 800m 8 位入賞
陸上：男子砲丸投げ 9 位入賞
陸上：男子出場

体育系_高校総体、甲子園等全国高校レベルの大会

女子大回転 24 位、女子回転 24 位、男子回転 57 位、男子大回転 85 位
令和 2 年度 高校総体 女子フィギュアスケート参加
令和 2 年度 全国高校ゴルフ選手権 65 位タイ
令和 2 年度 全国高校スキー大会
令和 3 年度 高校総体 レスリング競技個人男子 92kg 級出場
令和 3 年度 高校総体テニス競技 女子シングルス 3 回戦

令和3年度 高校総体テニス競技 女子ダブルス4回戦
令和3年度 高校総体テニス競技 女子団体戦2回戦
令和3年度 高校総体フィギュアスケート 男子団体優勝
令和3年度 全国高校スケート選手権男子フィギュアスケート参加
令和4年度 高校総体ウエイトリフティング男子55kg級 準優勝
令和4年度 高校総体 レスリング競技個人男子 92kg級 5位入賞
令和4年度 高校総体 体操競技 個人女子出場
令和4年度 高校総体テニス競技 女子シングルス2回戦
令和4年度 高校総体フィギュアスケート 男子団体優勝
令和4年度 全国定通大会 卓球 男子個人出場
令和4年度 高校総体 男子ソフトテニス参加
令和4年度 全国高等学校フィギュアスケート大会 個人6位 学校対抗5位 1名

体育系_国体等全日本レベル、国際レベルの大会

令和4年度 四大陸フィギュアスケート選手権優勝
スタンドアップパドルボート (SUP) 2022年度世界選手権 テクニカル優勝、ディスタンス優勝
スノーボードワールドカップ優勝
スノーボード北京オリンピック出場
ワールドゲームズ2022 新体操個人女子参加
新体操ワールドカップソフィア大会2023 日本代表女子総合8位、フープ4位
新体操ワールドカップパライオファリオ大会2023 日本代表女子総合9位、フープ9位、リボンボール10位
第77回 国民体育大会ウエイトリフティング少年男子55kg級 4位
令和3年度 国民体育大会 レスリング競技(少年男子フリースタイル92kg級)出場
令和4年度 国民体育大会 レスリング競技(少年男子フリースタイル92kg級)出場
令和4年度 第77回国体サッカー選手権大会 大阪代表 3位 5名
令和4年度 第77回国体フィギュアスケート選手権大会 大阪代表 7位 1名

(2) 文化系についての成果

文化系_全国高等学校総合文化祭等全国高校レベルの大会

令和3年度 書道コンクール 優秀賞・優良賞・佳作

令和4年度 e-スポーツ NASEF MAJOR VAROLANT Tournament Autumn 2022 参加

令和4年度 e-スポーツ STAGEO VALORANT 部門 参加

令和4年度 e-スポーツ YOKOSUKA e-sports CUP 参加

全国高等学校鉄道模型コンテスト2023 モジュール部門にて理事長特別賞

全国高等学校鉄道模型コンテスト2023 奨励賞

第68回 青少年読書感想文全国コンクール（全国学校図書館協議会・毎日新聞社主催）毎日新聞社賞

令和3年度 書き初め展示会〔硬筆の部〕 優秀特選・特選・金賞・銀賞・銅賞

令和4年度 硬筆コンクール 優秀賞・優良賞

令和4年度 書写書道展 金賞 銀賞 入選

文化系_全日本レベル、国際レベルの大会

第21回高校生国際美術展 美術の部 佳作

第12回全国高等学校鉄道模型コンテスト モジュール部門 ベストクリエイティブ賞

第13回全国高等学校鉄道模型コンテスト モジュール部門 ベストプレゼンテーション賞

第22回高校生国際美術展 美術の部 奨励賞

第23回高校生国際美術展 美術の部 佳作

第23回高校生国際美術展 美術の部 奨励賞

第5回全国eスポーツ選手権大会九州予選に参加

第64回全日本学生美術展 佳作

令和4年度 VIBE ダンス世界大会（アメリカ）ダンスチーム(Chibi Unity)のメンバーとして出場
「ジュニア部門」「アダルト部門」優勝

以上